

# 図-5 原子炉容器供用期間中検査

## 検査概要

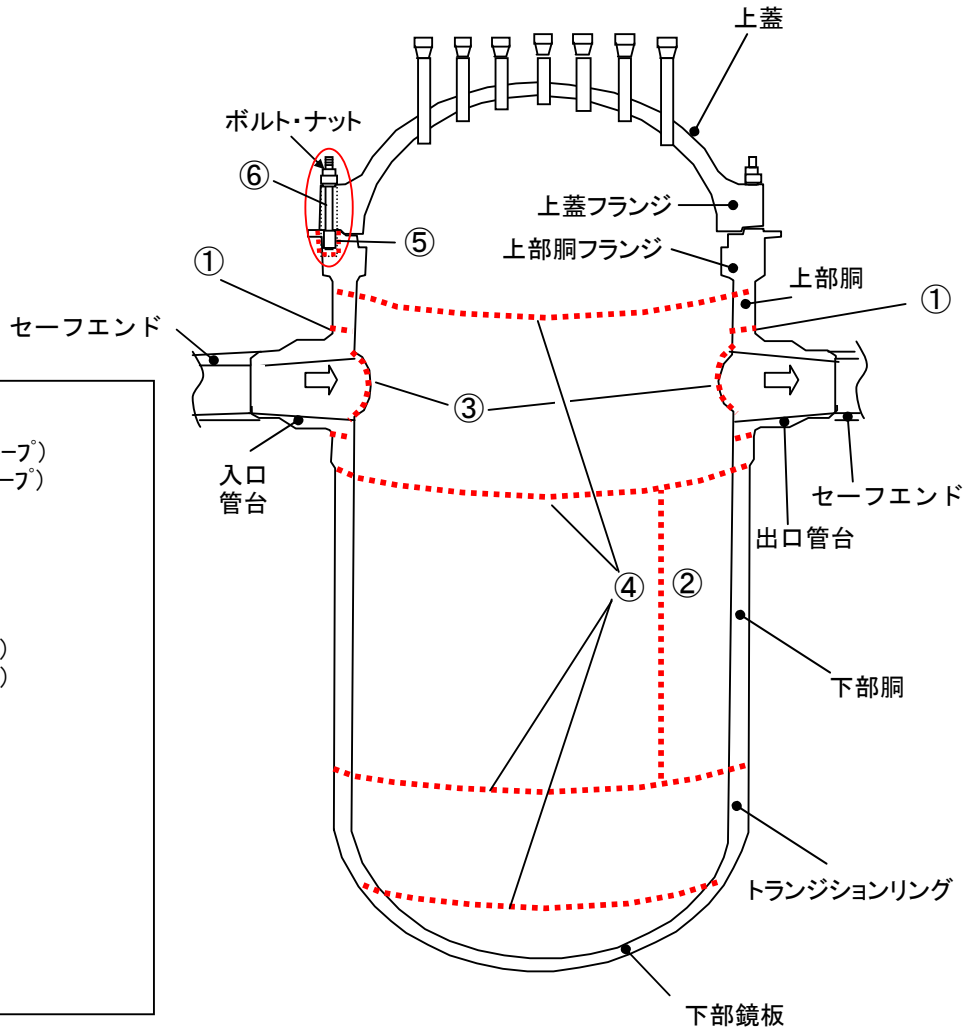
原子炉容器の供用期間中検査として、原子炉容器溶接部等の超音波探傷検査を行い、健全性を確認する。

## 超音波探傷検査の箇所

..... : 検査箇所

- ① 入口管台と胴との溶接部 (A~Cループ)  
出口管台と胴との溶接部 (A~Cループ)  
全6箇所の溶接部を検査
- ② 下部胴の長手溶接部  
全3箇所の溶接部を検査
- ③ 入口管台内面丸み部 (A~Cループ)  
出口管台内面丸み部 (A~Cループ)  
全6箇所の丸み部を検査
- ④ 胴の溶接部  
全4箇所の溶接部を検査
- ⑤ 胴フランジ ネジ穴のネジ部  
58箇所中19箇所を検査
- ⑥ スタッドボルト  
58本中13本を検査

## 原子炉容器



## 検査装置の概要

